

夏休み親子環境教室

夏休み親子自然教室

静岡地区のアピタ静岡店、アピタ島田店の親子と自然教室を行いました。参加の条件は、飲み終わった牛乳パックを6枚持ってくることとし（トイレトペーパー 1個分）、リサイクルトイレトペーパー工場（丸富製紙株式会社）を見学しました。その後は、常葉大学の山田辰美教授と学生さんたちと一緒に富士山の秘密について学びました。富士の水は地下に多く集まる特徴があるなど山の水のめぐりを教わり、楽しく学びました。



常葉大学 山田教授によるワークショップ



富士の水のめぐりを知りました

リサイクル工場見学

●中央化学株式会社

店舗のリサイクルボックスで回収した食品トレイをリサイクルしています。工場ではトレイを分別し、リサイクルベンチなどを作っています。



店舗から集まったトレイの山

●丸富製紙株式会社

店舗のリサイクルボックスで回収した牛乳パック類をリサイクル、トイレトペーパーを作っている工場を見学しました。



カットする前のトイレトペーパーを見学

循環型農業体験

スーパーマーケットに並んでいるたくさんの食べ物はどこでどのように作られているのでしょうか？ ユニーが推進している食品リサイクルループの仕組みの見学や農業体験を通して、「たくさんの生き物と一緒に生きること（生物多様性）」「食べ物を大切にすること」を学びます。



大垣市環境市民会議との協同での輝生産組合での田植え



三功・酵素の里での農業体験

環境紙芝居

ユニーでは、環境のことをより身近に感じていただくため、2004年より愛知学芸大学の学生さんと一緒に環境紙芝居を制作しています。肉声でお話を読むことで、大人も子どもも家族で楽しみ、共感いただけるよう取り組んでいます。



紙芝居を制作した学生との上演



ESDをテーマにした紙芝居（2013年入賞作品）

地域でさまざまな講座を開催

●インタープリター養成講座

ユニーでは、2007年から市民講座を提供するなごや環境大学で「お店探検隊インタープリター」を養成しています。小学生から大人までさまざまな世代が集まるこの講座では、買い物を通して環境について知ってもらい、それを家族や友人、いろんな人に伝えることを目的にしています。

この講座を卒業し「お店探検隊インタープリター」となった参加者は、ユニーのお店探検隊やイベントでスタッフとして活躍しています。



森でいろいろな生き物に出会いました



エコ野菜が生まれる畑で収穫体験



エコ博を探検するエコロキッズのリーダーとして活躍

●EPOC

EPOCは中部地区を活動拠点とする環境パートナーシップクラブです。業種や規模の垣根を越えて企業が集まり、地域社会で活動しています。ユニーが所属する「次世代交流分科会」では子ども達が分かりやすく学び、体験できる講座を開きました。ユニーは「環境にやさしいお買い物」をテーマに、小学校や児童館で講座を担当しました。



二本木児童センター



愛知県児童厚生員研修会



名古屋市長八社小学校



名古屋市長桃山小学校

